

「オリジナル防災マニュアル」のご提案

今年3月11日に起きた東日本大震災では、首都圏でも大混乱をきたしました。とくに、学生の方、社会人の方の帰宅困難者の問題は、大きく報道された通りです。

震災後、弊社には数校から防災に関する相談がありました。その際に指摘されたのが、学校から帰宅途中にある児童・生徒の安否確認の問題でした。自宅や学校などにいる間の安否確認はできても、移動の途中にある場合にはその安否確認が非常に困難になります。

この日本の未曾有の危機に対して、弊社として何ができるかを悩み続けてまいりましたが、日頃お世話になっている皆様にお役に立てるとすれば、やはり今こそ、この防災についてご助力することに他ならないと気付かされました。

緊急災害時に移動や連絡の方法を決めておくなど、事前に家庭と学校で共有する防災マニュアル・マップや本人が持つ防災マニュアル(携帯用)を再構築されてはいかがでしょうか——。移動中の児童・生徒にとっては、災害時の力強いサポーターとなるはずですし、ご家族にとっても、安心材料となります。また学校にはいち早く安否確認が容易に可能になるメリットがあります。

以下の3つのご提案を、できるだけ低料金で学校のニーズにあわせて構築・作成してまいります。なにとぞご用命のほどよろしくお願いいたします。

① 防災マニュアルの再構築

今回の震災では、それぞれに策定したマニュアルが従前に機能しなかったケースも多く見られました。弊社では、それらの不備を見直します。学校の実情にあわせて、災害時に使用不能になりがちなデジタルサービスに頼らない、独自の防災マニュアルを作成いたします。登校・下校の移動中の帰宅ルート・避難方法から、就業時の避難方法、事前の避難訓練の方法、被災時にネット上にアップする情報の選定など、さまざまなニーズに合わせたマニュアルを構築いたします。一定期間を経た後に、更新・確認もフォローいたします。学校や各ご家庭での保管用としてご利用ください。

② 防災マップの作成

学校周辺の詳細な防災マップを作成いたします。ルート途中にある公園や免震構造の建物、公的立寄所、公衆電話の設置場所など避難先を明記し、また高架橋や倒壊危険性のある建物などの回避目標物などを盛り込みます。①の防災マニュアルと同様に一定期間を経た後に、更新・確認もフォローいたします。学校、各ご家庭での保管用としてご利用ください。

③ 携帯用防災マニュアルの作成

児童、生徒の方の携帯用防災マニュアルを作成します。前項の防災マップの記載範囲外にある登校・下校帰宅ルートを、各ご家庭ごとに策定していただき、これを「学校やご家庭」、そして「生徒・児童・ご本人」の三者に共有していただきます。また、防災マニュアルや防災マップの簡易版も盛り込みます。被災時の強力なサポーターとなるはずです。

④ 防災メーリングリストのシステム構築

これらアナログサービスを補完するためにも、震災時に役立つメーリングリストを構築いたします。学校のニーズに応じて、防災情報の一斉送信ばかりでなく、被災時の安否確認にも適したシステムを構築してまいります。弊社が管理するサーバーは、今回の震災時にも的確な機能を発揮して好評をいただいております。

東日本大震災を契機に、防災マニュアルの再構築が必要ではないでしょうか。詳細については、下記の連絡先あてに、お気軽にお問い合わせください。ご相談に応じます。

有限会社ケイエフ企画

〒113-0021 東京都文京区本駒込 2-25-20

TEL:03-3946-5099 FAX:03-3956-5900